

ぼうさいこくたい 2023 にてワークショップ展示を実施しました (2023/09/18)

テーマ：防災教育、防災・減災スタンプラリー
会場：横浜国立大学（神奈川県横浜市）
URL：<https://bosai-kokutai.jp/>

2023年9月17日(日)・18日(月・祝)に横浜国立大学において「ぼうさいこくたい2023」が開催されました。「ぼうさいこくたい」とは、市民から企業、地域行政、専門家まで幅広い人が一同に会して防災・減災について学ぶイベントで、第8回目である今年は「次の100年への備え～過去に学び、次世代へつなぐ～」を大会テーマとして開催されました。関東大震災から100年、東日本大震災から12年が経つ今日において、災害を過去のものとして風化させず、自分ごととするための各種取り組みや学びについて、セッションやブース展示、ワークショップなどの多様な展示が実施されました。地震津波リスク評価(東京海上日動)寄附研究部門としては、初回から通算して8回目の出展になります。

今回は大会2日目である9月18日に「きみはなにいろ?防災・減災スタンプラリーde自己評価」と題した90分のワークショップを開催しました。ワークショップの構成は、東京海上日動火災保険株式会社と東北大学災害科学国際研究所が共同開発した「ぼうさい授業」(講師：小川徳子氏・東京海上日動、保田真理プロジェクト講師・地震津波リスク評価(東京海上日動)寄附研究部門)による座学とシヤチハタ株式会社が産学連携で開発した「防災・減災スタンプラリー」(講師：保田真理プロジェクト講師)、さらに「津波はかせへなんでも質問コーナー」(回答役：今村文彦教授、津波工学研究分野)を実施し、子どもから大学生、大人に至るまで多くの方から質問を頂き、回答いたしました。今年度は、当研究所の地震津波リスク評価(東京海上日動)寄附研究部門(鎌田健一特任教授、内田典子助教が運営として参加)と東京海上日動、シヤチハタの3者で事前準備から開催まで強固に連携したことが功を奏し、定員満席となる62名の方にご参加いただきました。ご参加いただいた方には、ワークショップ後にも具体的に災害への備えを行動してもらえよう、準備しておくべき防災グッズについて描かれた紙製のエコファイルと当研究所の広報誌、また小学生以下の参加者には減災ハンカチをお渡しし、盛況のうちに会場を終えました。



当日の会場、入り口付近



ぼうさい授業の様子



防災・減災スタンプラリー中の様子



出展者(災害研・東京海上日動)集合写真